

## ○水草関連文献リスト

&lt;1999 — (5)&gt;

- 沖 陽子, 1999. 水保全に役立つ水生雑草とは?  
—その2—水生雑草の水質浄化能力. 日本雑草学会通信 (3): 4-6.
- 小澤正幸・野口達也, 1999. 長野県北部のトリゲモ類 (イバラモ科). 長野県植物研究会誌 32: 64-66.
- 日置佳之・須田真一・水谷義昭・太田望洋・裏戸秀幸, 1999. ダム湖の水位変動域に造成した池に成立した池沼-湿地生態系. 環境システム研究 27: 477-487.
- Hatakeyama, S, T. Inoue, K. Suzuki, Y. Sugaya and S. Kasuga, 1999. Assessment of overall herbicide effects on growth of duckweed in a flowthrough aquarium carrying pesticide polluted river water. Jpn. J. Environ. Toxicol. 2: 65-75.

&lt;2000 — (2)&gt;

- 相原英二, 2000. 愛媛県のみズニラ属 *Isoetes* について. エヒメアヤメ (愛媛植物研究会誌) (40): 38-43.
- 安島美穂・津田 智, 2000. 静岡県富士市浮島ヶ原のヨシ群落における埋土種子集団と植生の関係. 植生学会誌 17: 31-38.
- 飯島 博, 2000. 創造的自然保護のすすめ—霞ヶ浦アサザプロジェクト「湖と森と人を結ぶ霞ヶ浦再生事業」— 遺伝54 (4): 83-87.
- 稲村達也, 2000. スルホニルウレア系除草剤を処理したクログワイにおける塊茎形成期間の乾物生産と塊茎形成. 雑草研究 45: 173-181.
- 沖 陽子, 2000. 水保全に役立つ水生雑草とは?  
—その3—水生雑草は生物指標として活用できるか? 日本雑草学会通信 (5): 1-3.
- 河野昭一, 2000. 「中池見湿地」の多様な生物相と特異な立地環境—その保護・保全の意

義と緊急性— 遺伝54 (2): 54-58.

- 北野一夫, 2000. 1999. 8~2000. 7 和歌山県の溜池における水生植物調査. くろしお (南紀生物同好会) (19): 37-41.
- 北野順一, 2000. 水稲早期栽培におけるイボクサの発生生態と防除法. 農業技術 55: 489-492.
- 古原 洋, 2000. 北海道における水田雑草ミズアオイの発生活況と防除. 農業技術 55: 22-25.
- 佐合隆一, 2000. 除草剤使用水田における埋土雑草種子の分布と減少率. 雑草研究 45: 88-95.
- 杉本 守・佐藤 卓・鳴橋直弘, 2000. 富山県でははびこるミズワラビ. 植物地理・分類研究 48: 93-96.
- 野原精一, 2000. 湖沼水草帯の生物多様性・大型水生植物と比較湖沼学. 陸水学雑誌 61: 176-177.
- 日置佳之・百瀬 浩・水谷義昭・松林健一・鈴木明子・太田望洋・裏戸秀幸, 2000. 湿地植生計画のための鳥類の潜在的生息地図化とシナリオ分析に関する研究. ランドスケープ研究 63: 759-764.
- 平岡喜代典・高橋和徳・中原敏雄・寺脇利信・岡田光正, 2000. 移植実験によるアマモ場の生育制限要因の検討. 環境科学会誌 13: 391-396.
- 前田常雄, 2000. 但馬の湧水地の希少植物の現状. 兵庫陸水生物 51・52: 141-150.
- Araki, S., 2000. Isozyme differentiation between two infraspecies taxa of *Utricularia australis* R. Br. (Lentibulariaceae) in Japan. Acta Phytotax, Geobot. 51: 31-36.
- Asaeda, T. and S. Karunaratne, 2000. Dynamic modeling of the growth of *Phragmites australis*: model description. Aquat. Bot. 67: 301-318.
- Gwada, P., M. Tsuchiya and Y. Uezu, 2000.

Leaf phenological traits in the mangrove *Kandelia candel* (L.) Druce. *Aquat. Bot.* 68: 1-14.

Hayasaka, E. and H. Ohashi, 2000. New combinations in Japanese *Schoenoplectus* (Cyperaceae) *J. Jpn. Bot.* 75: 223-225.

Matsuo, M. and H. Shibayama, 2000. Role of hypocotyl hairs in adhering strength and establishment of juvenile seed-

lings of *Monochoria vaginalis* to different seed beds. *J. Weed Sci. Tech.* 45: 190-199.

Takemura, T., N. Hanagata, K. Sugihara, S. Baba, I. Karube and Z. Dubinsky, 2000. Physiological and biochemical response to salt stress in the mangrove, *Bruguiera gymnorhiza*. *Aquat. Bot.* 68:15-28.

○白岩卓巳著『絶滅危惧植物水生シダは生きる』  
(自費出版, 2000年10月, A5版255p, 頒価4,000円(送料含む))

神戸市内の小学校に勤めながら水生シダの調査を続けてこられた著者が, これまでの観察記録と考察をまとめて刊行にこぎつけられたのが本書である. 今までシダの本の片隅で扱われてきた水生シダだけを一冊まるごと取り上げた本は例がないだろう. 取り上げられているのはサンショウモ, オオアカウキクサ, デンジソウ, ミズニラ, ミズワラビで, いずれも絶滅危惧種として関心の深い種である.

それぞれの種(実際には属)について各章が割り当てられ, それぞれの冒頭に多数のカラープレートがある. 自生状態や形態のほか孢子の形成・発芽・受精の写真など, 日々の観察の中から希有の機会をとらえて撮影に成功したものが数多く含まれ, 教科書の記述をくつがえすような事実の記録もとどめられている. ミズニラの「無融合生殖」の写真など, 学術的な検証が必要ではあるが, 世界で初めての観察ではなかろうか.

本文は著者の体験にもとづく持論が展開されていて, 後に続く者には示唆に富む内容になっている. これから水生シダを観察しようとする者には必携の書と言える.

ご購入の方は著者に直接申し込みたい.

567-0011 神戸市灘区鶴甲4-7 21-507

白岩卓巳

電話/ファックス 078-821-4615

郵便振替 00940-1-155739

○G. E. Crow and C. B. Hellquist "Aquatic and Wetland Plants of Northeastern North America Vol. 1 & 2" (The University of Wisconsin Press, 2000, Vol. 1: 480p; Vol. 2: 400p)

N. C. Fassett "A Manual of Aquatic Plants" (1957) は, 私が水草の研究を始めた頃にアメリカの水草を知る上ではもっとも包括的な出版物であったが, その対象を湿生植物まで含め, また新たな知見を加えて増補改訂版としてまとめられたのが本書である. タイトルのようにアメリカの一部地域しかカバーしていないが1,186分類群を取り上げた大部の本になっている.

個々の種の解説が短いのは Fassett のマニュアルの踏襲だが, 検索表は充実している. アメリカの他の地域を対象にした類書に比べると内容が薄い(新鮮味のある情報に乏しい)という印象を否めないが, 広範な種をカバーすることを優先したのだろう. 外来種が水草の世界でも増えている現実を考えれば, 手元にあると便利な本といえよう.

(角野康郎)